

令和8年度 伊座利校(伊座利小学校・由岐中学校伊座利分校) グランドデザイン



■徳島県教育委員会～徳島県教育振興計画～ 第4期

個性と国際性に富み、夢と志あふれる「人財」の育成

I 未来を拓く力を育む教育の推進

II 個性を活かし、確かな学びを育む教育の推進

III 全ての人の可能性を引き出し、多様性を育む教育の推進

IV 人生100年時代のマルチステージで輝く教育の推進

V 地域・家庭・学校が連携し、協働する教育の推進

VI 文化・スポーツが躍動する教育の推進

■地域の願い

・子どもは地域の宝

・地域とともにある学校

・小中一貫の学びの実現

学校教育目標

確かな学び・豊かな心・元気な体 笑顔輝く伊座利っ子の育成 = 子どもの幸せの実現

■めざす児童生徒像

- 気づき・考え・行動(表現)できる子
- 思いやりをもち、自他を大切にできる子
- 伊座利を愛し、地域に誇りをもつ子

重点目標

①主体的に学ぶ力の育成

- 問いをもたせる指示・発問の工夫
- 自己選択・自己決定・活躍の場の設定
- 話す・書くなどのアウトプットの充実

伊座利校の特色

地域と連携した特色ある教育活動

- 総合・特別活動を核とした地域に根ざした体験

■めざす教師像

- 子どもの模範となる教師
- チームとして協働する教師
- 学び続け、挑戦する教師

②安心・安全な環境づくり

- 小中連携した児童理解や異年齢集団活動
- 教科等横断による防災・安全教育の推進
- 特別支援教育の視点からの環境調整

■めざす学校像

- 一人ひとりが大切にされ、学ぶ楽しさがある学校
- 働きやすさと働きがいがある学校
- 家庭や地域と連携・協働し、信頼される学校

③研修の充実と小中協働体制の強化

- 主体的に気軽に学べる場や時間の設定
- 日々の教育活動につながる研修の充実
- 対話に基づく合意形成と意思決定

小中併設校の強みを活かした小中合同の教育活動

- 「構造化」「焦点化」「見える化」を軸とした小中合同の実践

